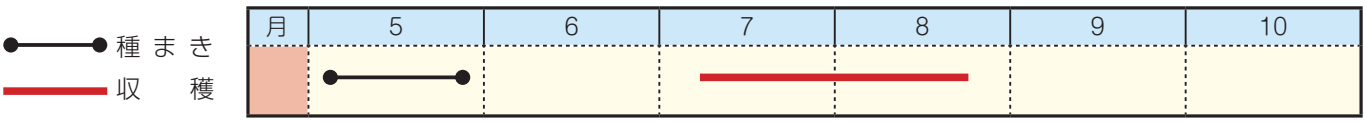
“あなたもチャレンジ！”家庭菜園

ＱＲコード読み取りでバックナンバーが確認できます（スマートフォン対応）

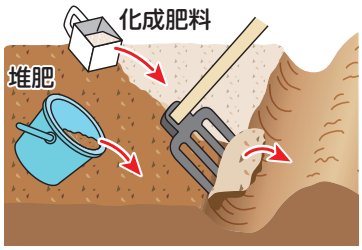
ハダイコンの栽培

堆肥を畑全面にまいて耕し、追肥をして肥切れのないようにします。また、間引きを入念にし、込みすぎないように育てます。夏は雨よけハウスやべた掛け資材を利用すれば、葉ものの少ない時期に、得がたい青菜が食べられます。



① 元肥入れ

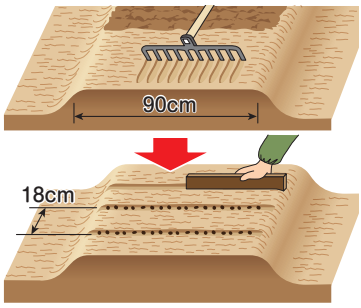
植えつけの２週間前に苦土石灰100g/㎡を、植えつけの１週間前に堆肥1kg/㎡と化成肥料100g/㎡を畑の全面にばらまき、よく耕します。



② 畑の準備・種まき

表面をていねいにならします。

板切れで幅2cm、深さ1cmくらいの溝をつけて、1.5～2cm間隔に種をまきます。



③ 間引き

第1回

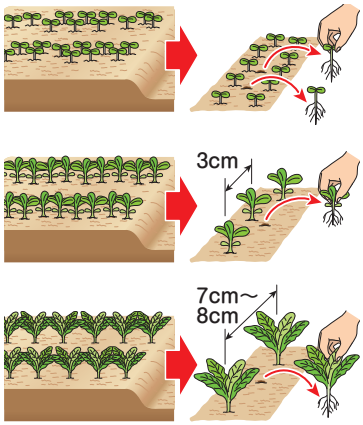
発芽ぞろいのころ、込み合ったところを間引きます。

第2回

本葉3枚のとき3cm間隔にします。

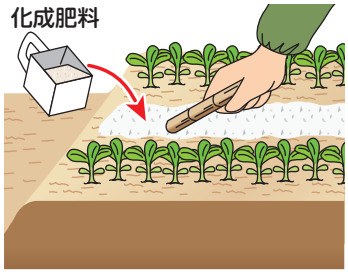
第3回

最終株間を7～8cmにします。



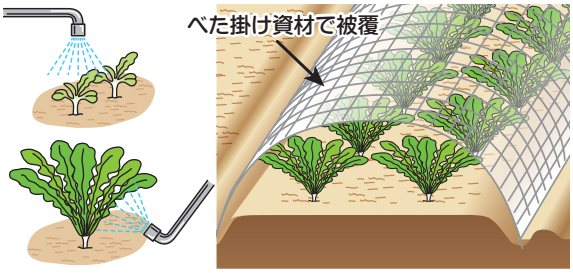
④ 追肥

本葉3枚のころ1列当たり化成肥料5gを列の間にばらまき、竹べらなどで土に混ぜ込みます。



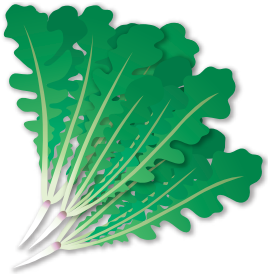
⑤ 害虫防除

シンクイムシ、アブラムシなどが大敵です。早めに薬剤散布して防ぎます。べた掛け資材で被覆しても良いです。



⑥ 収穫

草丈25cm以上に育ったら、株元から引き抜いて収穫します。



営農よろず相談のご案内

「営農よろず相談」では、
● **農作物の栽培方法に関すること**　● **病害虫の防除に関すること**
などを中心にご相談を受け付けております。何かお困りのことがありましたら、身近な相談先としてぜひ一度ご利用ください。

● **電話番号**
(097)544−6462（むよろず）

※通話料は相談者負担となります。おかけ間違いの無いよう、ご注意ください。

● **受付時間**／月･水･金曜日（祝日は除く）8:30～17:00
（受付時間以外の時間帯は、留守番電話となります）

● **設置場所**　営農部

栽培について

営農指導員、最寄りの購買店舗職員にお尋ねください。種･肥料･農薬などの生産資材のお買い求めは最寄りのJA購買店舗をご利用ください。